

# トップメッセージ

## あなたが健康だと、だれかがうれしい。

平素より、SOMPOひまわり生命保険をお引き立て賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、「“安心・安全・健康のテーマパーク”により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する」というSOMPOのパーパス(存在意義)実現に向け「健康応援企業」への変革を進めています。

我々が目指す健康応援企業とは、生命保険の伝統的な役割である「万が一」への備え(Insurance)と、「毎日」に寄り添って健康を応援する機能(Healthcare)を組み合わせた、従来にない新たな価値「Insurhealth<sup>®</sup>(インシュアヘルス)」をお客さまに提供し、豊かな人生や夢の実現をサポートできる存在になること、そして、Insurhealth<sup>®</sup>をお客さまに提供する社員とその家族が健康であることが重要と考え、健康経営に取り組むことです。

2018年にInsurhealth<sup>®</sup>商品第一弾として発売した『じぶんと家族のお守り』では、加入後にお客さまの健康状態(血圧やBMI、喫煙状況)が改善された場合、保険料が割安になるとともに、契約日にさかのぼった保険料差額相当額を健康チャレンジ祝金としてお受け取りいただけます。2023年5月には、このチャレンジに成功されたお客さまが10,000人を突破しました。さらにこのチャレンジ成功者を調査したところ、成功者は未成功者と比較して、入院率が約50%低いという結果が出るなど、当社のInsurhealth<sup>®</sup>商品を通じてお客さまの健康応援を実現しています。

また、2021年10月に発売した、Insurhealth<sup>®</sup>商品第九弾『健康をサポートするがん保険 勇気のお守り』は、がんの罹患時だけでなく、がんの予防から治療後のケアまでをトータルでサポートできる商品です。最新のがん治療に対応した保障に加え、がんリスク検査サービス、がん患者さま向けオンライン運動レッスン、禁煙チャレンジ制度、業界初となるご契約から保障開始までの3か月間は保険料が発生しない仕組みなど、お客さまに新たな価値を提供しています。

さらに、2023年5月よりInsurhealth<sup>®</sup>商品第十弾として『健康をサポートする変額保険 将来のお守り』の発売を開始しました。健康状態に応じて、積立金が増える健康積立金「健康ステージ制度」および、加入後に健康になったら積立金が増えるという制度を、業界で初めて導入しました。お客さまの健康状態改善に向けた行動を支援し、お客さまの資産形成や健康で充実した人生を過ごすことを応援します。



2018年から提供を開始したInsurhealth<sup>®</sup>商品の累計販売件数が、2022年10月に100万件を突破しました。今年度はこのInsurhealth<sup>®</sup>をより身近に感じていただけるように、さらに健康応援企業の確立に向け、取組みを加速化していきます。健康応援企業として、今後もお客さまの健康応援を実現するInsurhealth<sup>®</sup>体験の創出にこだわり、一人でも多くのお客さまがより長く健康でいられる豊かな人生のお手伝いを全役職員が一丸となって取り組んでまいります。

2023年7月

代表取締役社長CEO

大場康弘

# SOMPOひまわり生命の沿革



1980	損保ジャパンひまわり生命	日本興亜生命
<p>1981年(昭和56年)7月 「アイ・エヌ・エイ生命」 設立</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1981年(昭和56年)7月 Life Insurance Company of North Americaの100%出資で「アイ・エヌ・エイ生命保険株式会社」設立</li> <li>● 1982年(昭和57年)4月 営業開始</li> <li>● 1983年(昭和58年)4月 安田火災海上保険株式会社と業務提携</li> </ul>	
<p>1990</p> <p>1997年(平成9年)1月 「アイ・エヌ・エイひまわり生命」 に改称</p> <p>2001年(平成13年)1月 「安田火災ひまわり生命」 に改称</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1996年(平成8年)10月 安田火災への業務の代理・事務の代行委託開始</li> <li>● 1997年(平成9年)1月 社名を「アイ・エヌ・エイひまわり生命保険株式会社」に変更</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1996年(平成8年)8月 日本火災海上保険株式会社の100%出資で「日本火災パートナー生命保険株式会社」設立</li> <li>● 1996年(平成8年)10月 営業開始</li> </ul>
<p>2000</p> <p>2002年(平成14年)7月 「損保ジャパンひまわり生命」 に改称</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2001年(平成13年)1月 安田火災が株式を過半数取得社名を「安田火災ひまわり生命保険株式会社」に変更</li> <li>● 2001年(平成13年)12月 安田火災が株式を100%取得</li> <li>● 2002年(平成14年)7月 株式会社損害保険ジャパンの発足に伴い社名を「損保ジャパンひまわり生命保険株式会社」に変更</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1996年(平成8年)8月 「日本火災パートナー生命」 設立</li> <li>● 1996年(平成8年)10月 「興亜火災まごころ生命」 設立</li> <li>● 2001年(平成13年)4月 合併 「日本興亜生命」 誕生</li> <li>● 2001年(平成13年)4月 日本火災と興亜火災の合併に伴い、日本火災パートナー生命と興亜火災まごころ生命も同時に合併し、「日本興亜生命保険株式会社」が誕生</li> </ul>
<p>2010</p>	<b>損保ジャパン日本興亜ひまわり生命</b>	
<p>2011年(平成23年)10月 合併 「NKSJひまわり生命」誕生</p> <p>2014年(平成26年)9月 「損保ジャパン日本興亜ひまわり生命」 に改称</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2010年(平成22年)4月 株式会社損害保険ジャパンと日本興亜損害保険株式会社の経営統合によるNKSJホールディングス株式会社の設立とともに、NKSJグループの傘下に入る</li> <li>● 2011年(平成23年)10月 損保ジャパンひまわり生命と日本興亜生命が合併し、「NKSJひまわり生命保険株式会社」が誕生</li> <li>● 2014年(平成26年)9月 NKSJグループが、グループ名を「損保ジャパン日本興亜グループ」に変更することに伴い、社名を「損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社」に変更</li> </ul>	
<p>2019年(令和元年)10月 「SOMPOひまわり生命」 に改称</p>	<b>SOMPOひまわり生命</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2019年(令和元年)10月 「お客さま本位の業務運営方針」に基づき社名を「SOMPOひまわり生命保険株式会社」に変更</li> </ul>	

# トピックス

## 「Insurhealth® (インシュアヘルス)」について —

当社は 保険本来の機能(Insurance)に、健康を応援する機能(Healthcare)を組み合わせ、お客さまが健康になることを応援する健康応援企業として、従来にない新たな価値「Insurhealth® (インシュアヘルス)」を提供しています。保険本来の機能である万が一の安心に加え、Healthcare (健康応援)を一体化することで、お客さまの「万が一」を可能な限りなくしていきたいと考えています。



### ◆『健康をサポートする変額保険 将来のお守り』を発売

～お客さまの健康状態に応じて積立金が変動する仕組みを導入～

2023年5月8日に、Insurhealth®商品第十弾として、変額保険(ペットネーム『健康をサポートする変額保険 将来のお守り』)を発売しました。

本商品は、万が一の死亡保障に加え、現役世代の資産形成を行ううえで大きなリスクとなる就労不能や介護などの「働けない」状態を手厚く保障しています。さらにお客さまの健康状態に応じて資産形成の効果を高めることができる「健康積立金」の仕組み、保険料払込期間終了後も特別勘定での運用を継続できる第2保険期間など、業界初※となる仕組みを導入しています。

※2023年2月時点、当社調べ

## 健康をサポートする変額保険 将来のお守り

変額保険(VI) (就労不能・介護保障型)

### ◆お客さまの健康を応援する「Insurhealth®」商品の 累計販売件数100万件突破

2018年4月から提供を開始したInsurhealth®商品の累計販売件数が、100万件を突破しました。また、Insurhealth®商品に加入したお客さまが禁煙や健康状態の改善に成功しています。

2018年4月に販売を開始した収入保障保険『じぶんと家族のお守り』などに付帯しているお客さまの健康改善を応援するプログラム「健康☆チャレンジ!制度」では、10,000人以上のお客さまがチャレンジに成功し、その結果、お客さまが1年間にお支払いになる保険料は平均で約12,300円低減され、祝金※1の総額は3億円を超えました。※2

※1 保険加入後、所定の期間内に喫煙状況または健康状態(血圧・BMIなど)が改善され、当社の定める基準に適合する場合に受け取れる、契約日に遡った保険料差額相当額のこと。

※2 2023年5月末時点

### 新機能「がんリスクシミュレーター」を 「リンククロス 健康トライ」で提供開始 ～がん発症リスクを可視化し、予防・早期発見を サポート～

2022年11月より、5年以内のがん発症リスクを予測できるサービス「がんリスクシミュレーター」を、生活習慣病の予防をサポートするアプリ「リンククロス 健康トライ」の新機能として提供を開始しました。

株式会社日立製作所(以下「日立」)が開発したがん発症リスクの予測技術を用い、当社と日立が2022年4月に実施した本サービスの実証実験にて、がんの早期発見や早期治療などにつながるお客さまの意識変容の効果を確認できたため、「リンククロス 健康トライ」を通してお客さまへ提供しています。

お客さまの健康診断結果や喫煙歴といった生活習慣などの情報から、5年以内のがん(男性は肺がん、大腸がん、胃がんの3種、女性は乳がん、子宮頸がんを加えた5種)が発症するリスクの度合い(%)を予測します。

※がんリスクシミュレーターは、入力データに基づきがんの発症リスクを予測するものであり、診断行為、診療行為および治療行為を提供するものではありません。

Linkx リンククロス 健康トライ



## パーパスで自律的なキャリア形成を実現する 人事施策の導入

2023年4月より、社員一人ひとりのMYパーパスに基づく自律的なキャリア形成を後押しする人事施策「ひまわりMYパーパスキャリア制度」を導入しました。

MYパーパスとは、「自分自身の人生の意義や目的」あるいは「働く意義」を指します。「ひまわりMYパーパスキャリア制度」は、社員が「MYパーパス、知識・スキル、経験、実績」を開示し、開示内容に共感する部署からオファーを受け、該当部署への異動を選択できる制度です。

MYパーパスをもとに部署からオファーを受け、社員がオファー部署から異動先を選択できる人事施策は業界初※となります。

MYパーパスと会社のパーパスの重なりを増やし、その重なる領域で社員一人ひとりが社会全体へ価値提供するとともに、社員一人ひとりの自律的なキャリア形成を後押しします。

※2022年12月時点、当社調べ

## J.D. パワー2023年生命保険契約満足度調査<sup>SM</sup> 総合満足度ランキング(保険代理店部門)で第1位を受賞 ～「顧客対応」「支払保険料」「商品提供」の3ファクターで 最高評価～

「J.D. パワー2023年生命保険契約満足度調査<sup>SM</sup>」は、株式会社J.D. パワー ジャパンが年に1回、直近1年以内に生命保険の新規契約・更改手続を行った顧客を対象に、契約プロセスにおける保険会社に対する満足度を聴取し明らかにする調査です。

当社は、同調査における総合満足度ランキング(保険代理店部門)において第1位を受賞し、さらに「顧客対応」「支払保険料」「商品提供」の3ファクターで最高評価となりました。



## Webサービス「マイリンククロス」登録者数が 80万件に到達!

マイリンククロスでは、ご契約者さまを対象とした「ご契約内容の照会・各種お手続き」、ご契約がないお客さまもご利用いただける「健康と生活に役立つサービス」を提供しています。

2018年以降、ご契約いただくお客さまが24時間いつでもご契約内容の確認や変更手続きが可能となる登録制Webサービスとして提供・運営をしております。2021年3月には、ご契約の有無にかかわらず、すべてのお客さまが利用できる健康サービスブランド「リンククロス」が、マイリンククロスへの登録により利用可能となりました。当社のご契約がないお客さまも、健康を応援するさまざまなサービスをご利用いただけます。



## 「LINE」アプリ上で申込手続きが完結するシステムの導入 ～24時間365日「いつでも・どこでも・簡単に」生命保険の 申込手続きが可能に～

新型コロナウイルスの感染拡大を機に、社会のデジタル化が加速し、お客さまのライフスタイルは大きく変化しています。多様なニーズにお応えし、より多くのお客さまにInsurhealth<sup>®</sup>の価値を提供するため、2022年10月から、当社所定の条件を満たす企業の従業員を対象に「LINE」アプリ上で申込手続きが完結するシステム「ひまわりスマート申込み」を導入しました。

本システムは従業員ご自身のスマートフォンから、24時間365日「いつでも・どこでも・簡単に」生命保険の申込手続きが可能です。また、パンフレット等各種資料をウェブ上でダウンロードできる仕組みとすることで、紙の削減とお客さまの利便性向上を実現しました。

なお、「LINE」アプリ上で生命保険の申込手続きが完結するシステムの導入は、生命保険業界初<sup>※</sup>となります。

※2022年10月時点、当社調べ

## トピックス

### 有償ヘルスケアサービス事業の展開 ～企業で働く人の健康課題解決に向けた取り組み～

「健康経営」「女性活躍」といった、企業における従業員の健康課題解決のニーズが高まっている背景から、企業で働く従業員の健康増進やエンゲージメント向上、健康的に働き続けられる環境づくりに寄与することを目的とした、有償ヘルスケアサービスを開発しました。

女性のからだ・健康の悩みをテクノロジーで解決する“Femtech(フェムテック)”に着目し、働く女性のライフデザインを支援する「リンククロス ライフイズ」、生活習慣と血糖変動の関係を知ることができ、能動的な生活習慣改善のきっかけとなるサービスとして「リンククロス 血糖コーチング」をリリースしました。

“Femtech(フェムテック)”領域における有償ヘルスケアサービスの提供は業界初※となります。

有償ヘルスケアサービス事業を拡大することで、より多くのリスクからお客さまをお守りし、一人でも多くのお客さまに「Insurhealth®」の価値を提供することで、健康寿命の延伸に貢献します。

※2022年8月時点、当社調べ



### 女性の健康経営®アワードにおいて 「推進賞」を受賞!

公益社団法人女性の健康とメノポーズ協会(以下「女性の健康とメノポーズ協会」)主催の「女性の健康経営®アワード2023」において「推進賞」を受賞しました。

女性の健康経営®アワードは、女性の健康とメノポーズ協会が主催している女性の健康検定に合格した「女性の健康推進員」および「女性の健康経営推進員」、またこれらの方が在籍している法人・団体を対象に、女性の健康支援・健康教育・健康経営に結びつく積極的な取り組みを表彰する制度です。

当社は、健康応援企業の確立をビジョンに掲げており、そのためには、まず社員一人ひとりとその家族の健康維持・増進が不可欠であるとの考えのもと「健康経営」を実践しています。女性の健康については、特に注力している取り組みのひとつであり、女性従業員が約半数を占めている当社では、婦人科検診の費用補助や定期的な女性の健康セミナーの開催など、女性がいきいきと健康に働くことができるよう、各種施策を展開しています。